

平成26年5月15日
東海旅客鉄道株式会社

在来線災害復旧訓練の実施について

昨年度は、9月の台風や2月の大雪など、大きな自然災害が発生しましたが、当社の在来線では、このような万一の災害に備え、平成18年度より「災害復旧訓練」を毎年実施しています。今年度は、災害発生時の速やかな復旧体制の確立、関係会社を含めた社員の技術力向上等を目的として、台風による大雨、強風を想定した訓練を中心に実施します。

1. 日 時 平成26年6月3日（火）10時00分～17時00分
2. 場 所 千種実習線（愛知県名古屋市千種区今池二丁目1-37）
3. 参加人員 約150名（見学者含む）
4. 主な訓練項目（下線：今回初めて実施する訓練）
 - 崩壊したのり面の応急復旧訓練（写真1）
 - ・大雨により崩壊したのり面に関し、測量により必要な土嚢数を算出し、土嚢積みにより応急復旧させる訓練
 - バックホータイトンパを活用した碎石流出復旧訓練（写真2）
 - ・流出した碎石を仮復旧し、バックホータイトンパによりつき固めを行う訓練
 - 倒木撤去及び落石検知線復旧訓練（写真3）
 - ・倒木により切断した落石検知線に関し、倒木撤去及び落石検知線を復旧させる訓練
 - ちょう架線断線復旧訓練（写真4）
 - ・切断したちょう架線を復旧させる訓練
 - 電気転てつ器取替訓練（写真5）
 - ・冠水した転てつ器を取り替え、復旧させる訓練

主な訓練項目

※写真はイメージです。

別紙

【台風による大雨、強風を想定した総合訓練】



写真1 崩壊したのり面の
応急復旧訓練



写真2 バックホータイトパを活用した
碎石流出復旧訓練



写真3 倒木撤去及び
落石検知線復旧訓練



写真4 ちょう架線断線復旧訓練



写真5 電気転てつ機取替訓練